



長野 X 新潟

NAGANO & NIIGATA

海と川はつながっている

かけがえのないふるさとを

私たちが未来へ受け継ぐ

日本一の大河・信濃川は、長野県では千曲川、新潟県に入る
と信濃川と呼ばれ、日本海に注ぎます。この信濃川でつながる
両県から公募が集まった小学5、6年生42人がこの夏、川や
海を好きになって大切にする心を育む「川もり海もりプロ
ジェクト」に参加。7月21日に長野・新潟の各会場で事前学習
を行い、8月1日に新潟市に集合しました。川の上流のこと、
下流のこと、そして海のこと。さまざまな体験を通じてたく
さんのことを学び、新しくできた友だちと一緒に、川や海を
大切に守っていくと誓い合いました。



川



信濃川・千曲川 DATA

- 甲武信ヶ岳の源流から河口まで全長367km。日本で最も長く、水量の多い河川
- 現在流域に暮らす人は、およそ290万人



子どもたちの感想

- 海水浴をしたのは初めてでおぼれない心配したけど、よく海水浴に行く友達が教えてくれたから安心でした。一緒に泳いでいたら足の下に魚がたくさん泳いでいてびっくりしました。(千曲市立東小6年)
- 一番驚いたのは、千曲川が信濃川より長いということです。いつか千曲川の始まりを見たいと思います。(燕市立吉田北小6年)
- 新潟=海と思っていましたが、その海までつながっている川が千曲川であることを考えると、ゴミを捨てたら千曲川も海も汚れてしまうことになるので大変です!!(上田市立北小5年)
- 長野の子どもたちが海に感動していたので、ぼくたちは新潟には海があることに、ほこりを持って生活していきたいです。(新潟市立紫竹山小5年)
- お母さんも、友だちも、たぶん海釣りをしたことがないので私が教えてあげたいです。(長野市立川田小5年)
- 今まで何も知らずに海で楽しく泳いでいたけれど、実はどうしたら波から人を守るか、安全を考えてくれる人たちがいることを知りました。(新潟市立女池小5年)
- 次は川の上流に行って、水源を一緒に探してみたいです。(長野市立三本柳小6年)

海



答え 山梨・埼玉・長野の3県 川底の土砂などを取り去る船

事前学習会 7/21

体験交流 8/1 1日目



新しい友だちと川と海の歴史を学ぶ

長野市をバスで出発した長野の子どもたち。新潟県・大河津分水路を過ぎた直後の信濃川の川幅が長野市付近よりずっと狭いことを確認。新潟市歴史博物館などがあり、新潟市歴史博物館などがあり、大河津分水路と関屋分水路で信濃川の水を日本海に流して河口付近の水量が安定するよう調節していることを学びました。

環境を守る大切さ海を通して実感

歴史を学んだ後は、グループに分かれて自己紹介したり、事前学習会で作ったクイズを出し合い、その後、河口近くの日和山浜へ。海水浴が生まれて初めてだった子どもたち、海岸にたくさんの砂があることや、海には魚や貝がいて、見たり触ったりできることにびっくり。日が暮れると、昼間波打ち際に見えていた穴から小さなスナガニがたくさん出てきました。

海は楽しく遊ぶだけでなく、さまざまな生き物が暮らしていて、その環境を守ってあげなくてはならないことに気づきました。



川もり海もりプロジェクト

海と日本プロジェクト2018 子ども流域連携体験交流 新潟×長野

- 主催 新潟開港150周年記念事業実行委員会 ●共催 新潟日報社、信濃毎日新聞社



体験交流 8/2 2日目

海の安全を守る取り組み 専門家に教わる

人工的に波を起こして実験しながら港や堤防を設計できる水理実験場を持つ新潟港空港港技術調査事務所では、砂の特性を学ぶ「日山」の模型を見学。浚渫船は、普段は港にたまった信濃川の土砂を吸い上げています。

豊かな川の自然が 美味しい海の幸を育む

「お魚マイスター講座」では、日本の国土面積は小さいけれど海の広さは世界第6位であること、川の自然が豊かであるほど海の魚や貝が美味しくなることを学びました。

その後、アジの塩焼きを丸ごと1匹食べました。「魚の骨はある場所が決まっているので、それが分かっていると美味しく食べられますよ」と教わりました。

きれいな海と川をいつまでも学習のまともめでは、グループごとに2日間学んだなかで驚いたことを書き出し、班ごとにベスト5を決定！「少しでも汚れてしまうと音がしなくなる『鳴り砂』を取り戻したい」「みんなが安全に遊べる砂浜にするために川からきれいにしたい」「川と海、そして自分たちの日々の暮らしの関わりを見つめ直すまともめができがりました。

スミセイウェルネスセミナー

～運動習慣でアクティブな毎日を～

11/4(日) 13:30~15:30

定員:200人(先着順)
会場:ホテルブエナビスタ(松本市本庄1-2-1)
*会場駐車場(有料)は台数に限りがあります。公共交通機関でお越しください。

いつまでも明るく、アクティブな毎日を目指して、生活に取り入れられる手軽で実践的な運動を学んでみませんか。

参加無料

- 第1部 「金メダリストからのメッセージ -健康づくりとノルディックウォーキング-」
ノルディックスキー複合団体 五輪金メダリスト 萩原 健司さん
▶1992年アルペルビル、94年リレハンメル 両五輪で連続金メダル
- 第2部 「健康寿命を延伸するための歩き方 -10歳若返る歩き方のコツ教えます-」
松本大学大学院健康科学研究科教授 医学博士 根本 賢一さん



応募方法 ①郵便番号②住所③氏名④年齢⑤電話番号⑥参加人数(複数の場合は同伴者氏名)を明記の上、はがき、ファクス、Eメール、信毎読者サイトのいずれかでお申し込みください。●宛先 〒380-8546 長野市南県町657 信濃毎日新聞社広告局開発部「スミセイウェルネスセミナー」係 FAX 026-236-3350 Eメール wellness@shinmai.co.jp 信毎読者サイト https://nano.shinmai.co.jp/ ●問い合わせ TEL 026-236-3355 (平日9~17時) ※ご記入いただいた個人情報は適切に管理し、随時発行の送付、個人が特定されない形で統計資料の作成に使用します。

主催:一般財団法人住友生命福祉文化財団、信濃毎日新聞社 協賛:住友生命保険相互会社松本支社
後援:長野県、松本市、(一社)長野県医師会、(一社)長野県歯科医師会、(公社)長野県看護協会、(福)長野県社会福祉協議会、長野県国民健康保険団体連合会、健康保険組合連合会長野連合会、(公財)信毎文化事業財団

Kirameki 信毎きらめき倶楽部

SAKURA Japan Women's Wine Awards 2018

輝く女性のためのワイン探し!

講師はサクラアワード審査員2人

- 坂口厚子さん
- 元島瑞紀さん

信毎きらめき倶楽部は感性を磨きたい女性のための倶楽部です。参加は女性限定とさせていただきます。

美味しいワイン5種類とお食事付 各会場とも限定100名様

長野会場 日時:平成30年10月2日(火) 開場18:00/開演18:30~20:30
会場:ホテルメトロポリタン長野3F「浅間」(長野市南石堂町1346)

松本会場 日時:平成30年10月5日(金) 開場18:00/開演18:30~20:30
会場:アルモニービアン(松本市大手3-5-15)

会費:各会場とも ●きらめき会員 5,000円(税込) ●一般 6,000円(税込)

参加方法 参加ご希望の方は、お名前・ご住所・電話番号・会員番号を忘れずにご記入のうえ、ハガキまたはファクスでお申し込み下さい。ご一緒に参加されるお友達のお名前・ご住所・電話番号もご記入お願いします。 ※なお、電話での受付はできません。参加が確定した方には、随時お送りいたします。

ハガキの場合▶ 〒390-8585 松本市中央2-20-2(信毎メディアガーデン) 信濃毎日新聞松本本社内「信毎きらめき倶楽部事務局」宛
FAXの場合▶ FAX.0263-32-5580 まで

お問い合わせは/ 信毎きらめき倶楽部事務局 ☎0120-430-730 E-Mail shinmai-kirameki-club@shinmai.co.jp